



恵田小新聞

令和4年
5月

第166号



令和4年度 全校児童37名 がんばります！

満開の桜のもとで

校長 内山 彩由実

令和四年度が始まりました。満開の桜に迎えられ、四月六日三人の新一年生が仲間入りをしました。三十七人の恵田っ子と全職員で力を合わせ、二度とない一日一日を大切に歩んでいきたいと思ひます。どうか本年度もよろしくお願ひします。

今年度も入学式・始業式で「学校ってどんなところ？」についてお話をしました。「学校はかしこくなるところ」そして、「仲良くするところ」と伝えると、恵田っ子達はうなずきながら聴いてくれました。学校には毎日一緒に勉強や運動をする友達がいます。恵田っ子のために力を尽くして下さる先生方がいます。学校で過ごすからこそ友達や先生、さらには地域の方々から様々な話を聴き、人は人として真にかしこく優しくなっていくのだと思ひます。

本校の校訓は「自立」です。

「時には歯を食いしばって学び続け、感謝を込めたあいさつを進んでし、笑顔で元気に生きる」そんな恵田っ子の姿を目指していきたいと思ひます。

あいさつ

PTA会長 高橋 喜巨

新年度を迎えることができ大変喜ばしいと思ひます。世界では今も爆撃や銃撃を受け明日の命もわからずに生活している人々や人権侵害や迫害を受けている方々もいます。平和に今日を迎え過ごすことができていることに感謝しなければなりません。また、コロナの収まらない中多くの事業や活動が変更され、PTAの方々には大変な苦勞があります。行事をより良く改善していきたいと思ひます。そして精一杯、児童の学校生活が有意義で思い出深いものになるよう尽力してまいりたいと思ひます。

副会長あいさつ

「新年度への思い」

細井 誠

今年度も新たに三名の恵田っ子を迎え新年度がスタートしました。学びの基本は、「出来なかつたを出来る」に変えることだと思えます。コロナとの闘いも三年目を迎えて、コロナを理由に諦めるのではなく、どうすれば出来るのかを真剣に考え、子供たちが輝ける学びの機会を多く提供できる転機の年になる事を祈念します。



新一年生保護者

「おめでとーう一年生」

柴田耕平・淳子

姉が一年生になる年に生まれた知花。物心つく前から小学校に通う姉たちを見て育ってきました。学校行事にも参加させていただくことも多く、いつも恵田小学校を身近に感じてきました。四月から待ちに待った一年生。ピカピカのランドセルを背負い、姉よりも早く家を飛び出していきます。充実した小学校生活が送れるように六年間よろしく願います。

「憧れの学校生活」

中根 美沙

幼稚園を卒園してから小学校へ行くのをずっと楽しみにしていました。入学式の日、緊張しながらも先生の質問にしっかりと答えている姿を見て、安心しました。学校生活が始まり、初めてのことで帰ってくる疲れが寝てしまうこともあるけれど、これから恵田小学校でいろんなことを経験して、友達やお兄さんお姉さんと一緒に楽しく過ごして行ってほしいです。

「三人目の入学式」

廣永 真弓

我が家の末っ子の入学式を迎えました。三咲の入学式の時、コロナ真っ只中だったため、在校生が参加出来ませんでした。今回は在校生のみなさんも一緒に参加できる入学式だったので、とても良かったです。普段は元氣いっぱいの一貴ですが、入学式ではいっとなんか緊張してかカチンコチンで笑ってしまいました。これからの六年間どんな楽しいことが待っているか楽しみです。

転任者あいさつ

「恵みの学校」

早川 哲也

三年間、お世話になりました。米作り、ブドウやキウイ栽培、落ち葉スキー等々、この三年間、恵田小学校の特色ある様々な行事に関わり、思いっきり満喫させていただきました。こういった活動が、多くの地域の方の支えで成り立っていることも強く実感しました。本当にありがとうございます。恵田っ子のみんなは、常に感謝の気持ちを忘れず、明るく伸び伸びと育って行ってください。

「ありがとう 恵田小」

石川 寛政

春には桜の花が咲き誇り、夏にはたくさんクワガタが顔を出す。秋にはみんなで収穫を祝い、冬には雪で校庭が白く染まる。そんな自然豊かで美しい恵田小で過ごした三年間は、毎日が輝いていました。恵田小に別れを告げるのは本当に寂しく悲しいですが、新たな地で精一杯頑張ります。大好きな恵田っ子のみんな、職員のみなさん、保護者の方々や地域のみなさん。今まで本当にありがとうございました。

「ありがとう恵田小」

小島すみれ

私は昨年度、二年生の担任としてお世話になりました。恵田小の優しい子どもたちが大好きでした。保護者の皆様、地域の方々、先生方、そして子供たちにも支えてもらいながら、一年間を終えることができました。本当にありがとうございます。今は、下山小学校に勤めています。朝は恵田学区を通勤で通ります。これからも、子供たちの健やかな成長を見守っています。

「あつという間の六年間」

日高 悠輔

恵田小を去って数週間、こっこの学校にも少しずつ慣れてきました。でも、やっぱりみんながいないのは少し寂しくて、まだウジウジしている毎日です。恵田での六年間は本当に幸せで、こんな日がずっと続けばいいのに、と思っていました。そう思えたのは、温かい学区の皆様のおかげです。ここでの思い出を心の大切な場所にしまつて、三島小でも日高らしく頑張ります。お世話になりました！

「お世話になりました」

八木 章雄

今回の人事異動で、環境部のリサイクルプラザへ移動になりました。恵田小での三年間は、他の小学校では得られない貴重な体験となりました。恵田小は外からはわからない魅力あふれる学校です。

転入の職員紹介

- 青山 賢治 (教頭)
 - 大塚 真悟 (1年)
 - 長嶺 景太 (2年)
 - 島田 恭輔 (事務)
 - 窪田 忠司 (校務員)
- よろしく願います。